

## 家計急変世帯に対する臨時特別給付金申請書(請求書)

支給市区町村(※申請時点の居住市区町村)

東 通

村長殿

村受付印

裏面の【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、申請します。

## 1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
	男・女	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	電話 ( )

## 2. 申請者が属する世帯の状況

	(フリガナ) 氏名	申請者との続柄	性別	個人番号	令和4年1月1日時点の住所 (現住所と異なる場合に記載)	R4.1以降 家計急変が あった者
	生年月日					
1	(申請者)	本人				
2				明・大・昭・平・令 年 月 日		
3				明・大・昭・平・令 年 月 日		
4				明・大・昭・平・令 年 月 日		
5				明・大・昭・平・令 年 月 日		

## 3. 振込口座(原則、1. の申請・請求者の口座とします。)\*長期間入出金のない口座を記入しないで下さい。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義(カナ) (※「1. 申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。)
1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信漁連 4.信連	本・支店 本・支所 出張所	1普通 2当座		
金融機関コード	支店コード			

裏面も必ずご確認ください

※東通村記入欄	記載事項確認欄	添付資料確認欄	支給可否	確認日	確認者
ここには何も記入しないでください	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	可・否		

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、口にチェック(レ)してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

- ① 家計急変世帯に対する臨時特別給付金(以下「家計急変世帯給付金」という。)の支給要件に該当します。
- ② 家計急変世帯給付金の支給要件の該当性等を審査するため、前住所地での給付金の受給の有無のほか、東通村が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求め、提供することに同意します。
- ③ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ④ この申請書は、東通村において支給決定をした後は、家計急変世帯給付金の請求書として取り扱います。
- ⑤ 東通村が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、令和4年10月31日までに、東通村が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、家計急変世帯給付金が支給されないことに同意します。
- ⑥ 家計急変世帯給付金の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や家計急変世帯給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、家計急変世帯給付金を返還します。
- ⑦ 本給付金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入の減少があった世帯に対し支給するものであり、例えば、事業活動に季節性があるケースにおける繁忙期や農産物の出荷時期など、通常収入を得られる時期以外を対象月として給付申請した場合など、新型コロナウイルス感染症の影響等により収入が減少したわけではないにも関わらず、支給申請することは、不正行為に該当します。不正受給をした者は詐欺罪に問われ、懲役10年以下の懲役刑に処されることがあります。
- ⑧ 住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金を受給した世帯に属していた者はいません。受給していた場合には、家計急変世帯給付金を返還します。

提出書類

- 『家計急変世帯に対する臨時特別給付金申請書(請求書)』(本書)  
※必要事項をご記入ください。
- 『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』  
※申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)をご用意ください。
- 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』  
※通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。
- 『簡易な収入(所得)見込額の申立書』(別紙)  
※支給要件が「(2)所得要件②家計急変」の場合、申立てを行う収入に係る給与明細書、年金振込通知書等の収入額が分かる書類、事業収入、不動産収入にかかる経費の金額の分かる書類を添付してください。
- 『令和4年中の収入の見込額』又は「任意の1か月の収入」の状況を確認できる書類の写し(コピー)  
※「令和4年中の収入の見込額」・・・源泉徴収票、確定申告書等  
※「任意の1か月の収入」・・・給与明細等
- 『戸籍の附表の写し(コピー)』  
※令和4年1月1日以降、2回以上登録住所に異動(村内での転居は除く)があった方のみ添付

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

本申立ての内容に相違ありません。

令和 年 月 日 申請者氏名

家計急変世帯に対する臨時特別給付金申請書(請求書)

世帯主の方を申請者としてください。

(町村)  
村長殿

村受付印

裏面の【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、申請します

申請者が属する世帯の方全員を記入してください。

1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	男 女	明治・大正・昭和・平成 55年10月10日	東通村大字〇〇字〇〇 〇-〇〇 電話 ××××(××)××××

2. 申請者が属する世帯の状況

氏名	申請者との続柄	性別	個人番号	令和4年1月1日時点の住所 (現住所と異なる場合に記載)	R4.1以降 家計急変 があった者
			生年月日		
(申請者) 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	本人				<input type="checkbox"/>
〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	妻	女	明・大・昭・平・令 54年 8月1日	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇	<input type="checkbox"/>
			明・大・昭・平・令		

現住所と令和4年1月1日時点の住所が異なる方は、1月1日時点の住所を記入してください。

令和4年1月以降申請日の属する月の前月までに、住民税均等割非課税相当まで家計急変があった申請者に○を記入してください。

3. 振込口座(原則、1. の申請・請求者の口座とします。)

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座
〇〇〇 ①銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信漁連 4.信連	〇〇 本・支店 本・支所 出張所	〇 普通 2当座	〇〇〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇
金融機関コード	支店コード		

世帯主(申請者)名義の口座情報を記入してください

裏面も必ずご確認ください

※東通村記入欄	記載事項確認欄	添付資料確認欄	支給可否	確認日	確認者
ここには何も記入しないでください	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	可・否		

以下の全ての誓約・同意事項に

- ① 家計急変世帯に対する臨時特別給付金(以下「家計急変世帯給付金」という。)の支給要件に該当します。
- ② 家計急変世帯給付金の支給要件の該当性等を審査するため、前住所地での給付金の受給の有無のほか、東通村が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ③ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ④ この申請書は、東通村において支給決定をした後は、家計急変世帯給付金の請求書として取り扱います。
- ⑤ 東通村が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、令和4年10月31日までに、東通村が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、家計急変世帯給付金が支給されないことに同意します。
- ⑥ 家計急変世帯給付金の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や家計急変世帯給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、家計急変世帯給付金を返還します。
- ⑦ 本給付金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入の減少があった世帯に対し支給するものであり、例えば、事業活動に季節性があるケースにおける繁忙期や農産物の出荷時期など、通常収入を得られる時期以外を対象月として給付申請した場合など、新型コロナウイルス感染症の影響等により収入が減少したわけではないにも関わらず、支給申請することは、不正行為に該当します。不正受給をした者は詐欺罪に問われ、懲役10年以下の懲役刑に処されることがあります。
- ⑧ 住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金を受給した世帯に属していた者はいません。受給していた場合には、家計急変世帯給付金を返還します。

提出書類

必要な書類の添付漏れがないか  
提出前に再確認してください

- 『家計急変世帯に対する臨時特別給付金申請書(請求書)』(本書)  
※ 必要事項をご記入ください。
- 『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』  
※ 申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)をご用意ください。
- 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』  
※ 通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。
- 『簡易な収入(所得)見込額の申立書』(別紙)  
※ 支給要件が「(2)所得要件②家計急変」の場合、申立てを行う収入に係る給与明細書、年金振込通知書等の収入額が分かる書類、事業収入、不動産収入にかかる経費の金額の分かる書類を添付してください。
- 『令和4年中の収入の見込額』又は「任意の1か月の収入」の状況を確認できる書類の写し(コピー)  
※ 「令和4年中の収入の見込額」・・・源泉徴収票、確定申告書等  
※ 「任意の1か月の収入」・・・給与明細等
- 『戸籍の附表の写し(コピー)』  
※ 令和4年1月1日以降、2回以上登録住所に異動(村内での転居は除く)があった方のみ添付

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合)

本申立ての内容に相違ありません。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

申請者氏名 ○ ○ ○ ○

申立年月日と申請者氏名の記入漏れにご注意ください